

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

部門名: 校内研修プログラム開発・実践 部門	エントリー名: 花巻市立花巻北中学校 吉池真 平成30年度第4回副校長・教頭等研修
-------------------------------------	--

活動名:
教職員の資質能力向上
オンライン講座を活用した自主研修

解決すべき課題:

本校職員は、日々の授業や生徒指導、部活動、保護者の個々の要望などに応えるため、意欲的だが多忙な生活を送っている。そのため日々の活動に翻弄された先生方は、疲弊し焦燥感、無力感を持ち、新しいことを取り入れたり、見直したりすることに消極的である。また、教育の今日的な課題は多くあり、それに対応していく力が求められ、そのためにはそれぞれが研修に努めていかなければならないのが実情である。

校内全体で研修会の時間を多くとることは、多忙な毎日の中では難しい状況にある。また、自分の望む研修がよいタイミングで近くであることはほとんど無く、学校公開研究会や教育センター等で研修会などの機会もあるが、平日に参加することは、学級の実態や授業進度、他の先生への影響を考えると難しいのが実態となっている。

目標・方針:

このような多忙な先生方に学ぶ機会を提供したいと考えていたところ、昨年度、NITS（教職員支援機構）において、1回あたり約20分かかる「校内研修シリーズ」という有名講師による講義映像をYouTubeで提供しており、その内容も多岐にわたり、配信数は現在60本を超えていることを知った。

本来は校内研修で視聴して、その後研修を深めることを想定しているようですが、校内全体で行う時間を設定することは1～2度できればよい方ではないでしょうか。また、各自で研修に利用してくださいと話してもなかなか自分だけで見ようと思っても続かないのが実情である。そこで今回、今日的課題の中でも重要と思われる内容を厳選して自主的に研修する機会を設定した。

活動内容:

- ① 各自の自主的な研修を促すために、研修シリーズの中から本校が課題と思っている題材を私が10本選び出し、その中から先生方一人一人が視聴してみたい講義についてアンケートを実施した。
- ② 講義映像についての理解を深め、その有用性を実感してもらうために、はじめに全体でコンプライアンス研修として「リスクマネジメント～学校の危機をいかに防ぐか～」（飯野眞幸氏）校内研修シリーズ No.44 を視聴した。
- ③ アンケートの中から希望の多い講義の優先順位をつけ、その週ごとに講義を決めて、希望者の空き時間等に予め時間設定して講義を視聴できるようにした。

- ・ 取り組みやすいように、職員室隣の会議室にパソコン・TVモニター等を設定して視聴の手間を少しでも少なくするように配慮した
- ・ 週に何度か同じ講義の時間を設定して、意欲的に取り組めるように配慮した。
- ・ 最終的には、希望者自身で視聴できるように、その期間は授業等に差し支えない範囲で、機材を常置した。
- ・ 強制的な研修にならないように、特に全体に話し方には配慮した。

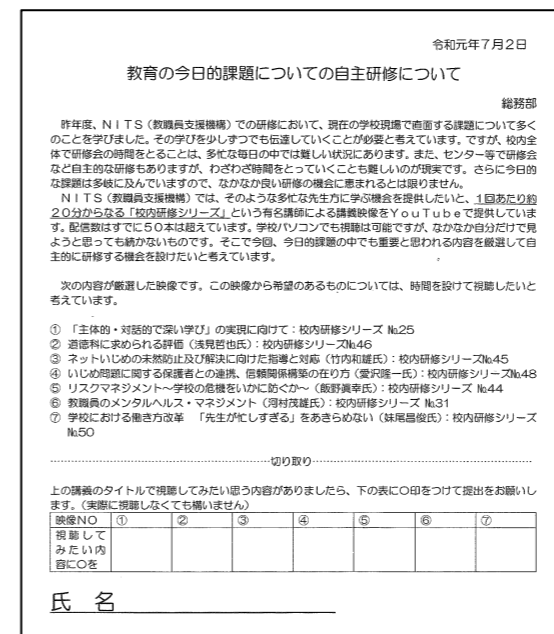
活動の成果:

- ・ 自己の課題に応じた研修を、日常の中で深めることができた。
- ・ 多忙化に影響の少ない隙間時間を利用して自己研修を実施することでできた。
- ・ やらされる研修ではなく、自己研修の必要性を理解いただけた。

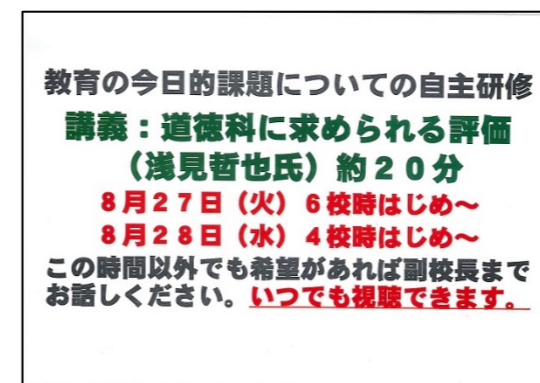
【受講者の感想】
 自分で後で見ようと思っても、なかなかやらないので、このような機会を設けていただけるのはありがたい。見る機会になりました。なかなか見る時間もないので。

アピールポイント（アイデアや工夫）:

- ・ 隙間時間を利用した自己研修が今の時代に適合している。
- ・ 自己の課題に応じた手軽な自己研修が可能である。
- ・ やらされ感が減り、自己研修による達成感が生まれる。
- ・ 国の機関が作った映像のため、本来の趣旨が正確に伝わりやすい。



アンケートの実施



自主研修案内掲示



全体研修の様子



自主研修のようす